

平成28年度 天龍村社会福祉協議会事業報告

加速する少子高齢化の現状を踏まえ、平成28年度の事業計画に沿って天龍村の福祉の拠点として、村住民課関係部局との連携を図りながら高齢者が安心して暮らすことができるよう支援を行いました。村内各地域に空き家や独居高齢者が増加し、以前までは自立できていた高齢者が徐々に病弱化し、認知症高齢者の一人暮らし、老々介護の夫婦等、日々の生活に支障を来している事例も多くなりました。県外遠方から親の日常生活を心配し定期的に子供たち等家族が村へ通わざるを得なくなった事例もあります。地域全体での支え合いが必要とされる中、包括支援関係者、ケアマネ、ヘルパーを中心に地域の様々な事案を的確に把握し、多様化したニーズに目を逸らすこと無く、切れ目のない安心と安全の確保を優先した在宅福祉サービスの提供に努め運営しました。

施設の養護・特養に関しましても、経年による施設整備等急務の対応をする中、利用者の定員割れ、介護報酬の減収が生じ、特養で新たな加算の検討、養護の介護保険事業における法改正に伴う事業形態の変更の検討を重ねましたが、いずれも、打開するには至らず、来年度へ向けての課題となり、また、各施設において中途退職者の後任確保もままならず厳しい運営状況となりました。

【本部拠点】

【法人運営】

1. 平成28年度社協会員の状況

会費区分	平成28年度		平成27年度		平成26年度	
	会員数	会費総額	会員数	会費総額	会員数	会費総額
一般会員(1,000円)	458人	458,000円	471人	471,000円	477人	477,000円
賛助会員(3,000円)	69人	207,000円	70人	210,000円	66人	198,000円
特別会員(10,000円)	4人	40,000円	4人	40,000円	4人	40,000円
合計	531人	705,000円	545人	721,000円	547人	715,000円

☆ 対前年比 14名減

2. 理事会・評議員会・監査開催状況

4月1日	第2回理事会開催（共同募金委員会開催）
5月16日	第4四半期及び決算監査
5月30日	第3回理事会開催 1. 平成27年度事業報告・決算の承認について 2. 平成28年度補正予算（第1号）の承認について 3. 施設整備等積立金の一部取崩しの承認について 4. 就業規則の一部変更の承認について 5. 評議員の選任について

	第2回評議員会開催 1～4まで上記の理事会の議案に同じ 5 理事の選任について
7月28日	第1四半期監査
10月25日	第2四半期及び上半期決算監査
12月20日	第4回理事会開催 1. 平成28年度上半期決算の承認について 2. 平成28年度補正予算（第2号）の承認について 3. 定款の一部変更の承認について 4. 経理規定の一部変更の承認について 第3回評議員会開催 1～4まで上記の理事会の議案に同じ 5. 監事の選任について
1月30日	第3四半期監査
3月 2日	評議員選任・解任委員会
3月27日	第1回理事会開催 1. 平成28年度補正予算（第3号）専決処分の承認について 2. 人件費積立金の一部取崩しの承認について 3. 平成29年度事業計画・当初予算（案）の承認について 4. 経理規定の変更の承認について 5. 資格取得支援制度運用規程（案）の承認について 6. 施設長の任命の承認について 7. 評議員の選任について（報告） 第1回評議員会開催 1～5まで上記の理事会の議案に同じ 6. 評議員選任の報告について 7. 施設長の任命の報告について

3. 法人全体の職員配置

（平成29年3月31日現在）

事業所	職員配置人員	備考
法人本部	派遣1名 正規1名 嘱託1名	
訪問介護	正規1名 嘱託2名 非常勤2名	非常勤の内 兼務1名
在宅福祉	非常勤1名	デイ運転兼務
デイサービス	正規3名 嘱託1名 非常勤9名	非常勤の内 兼務2名
介護支援	正規2名	

特 養 天 龍 荘	派遣1名 正規21名 嘱託7名 非常勤7名	
養 護 天 龍 荘	正規11名 嘱託7名 非常勤5名	

① 新規人材の確保

平成28年8月26日、11月11日 飯田市にて開催「福祉の職場説明会」へ事務局が出向き参加者への対応

学校訪問 6月24日 飯田女子短期大学 7月5日 阿南高校

<村内回覧> 平成29年度分 新規採用職員の募集を実施

② 採用状況 新規採用 2名 (内学卒1名)

4. ボランティア関係

平成28年12月9日 天龍村ボランティア交流会 8名参加

平成29年 2月5日 飯伊ブロックボランティア交流会 下條村 5名参加

5. 共同募金配分事業

募金額

区分	平成28年度		平成27年度		増減	
	件数	募金額	件数	募金額	件数	募金額
戸別募金	545件	284,785円	571件	336,025円	△26件	△51,240円

配分額

	平成28年度	平成27年度	増減
配分金額	256,033円	260,854円	△4,821円

配分金は、お達者惣菜、身障者福祉協会、ボランティア活動等へ配分しております。

6. 生活福祉基金貸付事業

長野県社協貸付事業の受付相談窓口として、生活福祉資金の貸付が必要となった世帯(低所得者高齢者・被災者等)へ各資金貸付に必要な書類受付、確認、連絡、送付等事務を行う。

現在貸付継続中 1件

7. マイサポ飯田出張所相談窓口

相談実績件数 1件

8. 広 報

社協だより 年2回(8月・1月) 発行

社協ホームページによる公開

- ・現況報告
- ・事業計画
- ・事業報告
- ・予算書
- ・決算書

8. 村団体関係(事務局担当)

老人クラブ連合会	会員数 326名
遺族会	会員数 56名
身体障害者福祉協会	会員数 39名
婦人会	会員数 60名

各団体の事務局として、年間を通じ側面的に必要なサポートを実施しました

【在宅福祉】

1. 外出支援受託事業（巡回福祉バス）

稼働日

運行日	月曜日	水曜日	金曜日
運行地区	原地区	神原地区	上平地区

利用者状況 (平成29年3月31日現在)

	登録者数	延利用人数	稼働日数	走行距離数
平成28年度	67名	619人	146日	5,259キロ
平成27年度	73名	771人	144日	5,456キロ
平成26年度	76名	803人	146日	5,882キロ

2. 福祉車両の貸出

歩行困難な方や車イスの方の通院等の利用に、福祉車両の貸出を実施しました。

貸出件数

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
車椅子対応車両	5件	3件	3件

3. 1人暮らし等支援事業

宅配弁当実施状況

週2回 火曜日・木曜日 1食500円

配達ボランティア 5名

利用実績

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
利用実人数	10人	11人	13人
配達延食数	664食	793食	580食
利用代金	332,000円	396,500円	290,000円

4. お達者惣菜実施状況

月2回 第2・第4金曜日 @200円×20食

配達部門 配達ボランティア 7名

お惣菜調理部門 味の開発研究会 岡本集会所（味開調理場）

5. 家族介護者交流会事業

平成28年10月19日 昼神温泉「鶴巻荘」にて交流会を実施 参加者5名
日ごろの介護の悩みを、同じ立場の人同士で意見交換をする事で、わかり合えるなど
また、ほんの短い時間ではあるけれど介護から解放され、温泉に入り休憩してもらい、
毎日の介護生活の、リフレッシュを目的として実施しました。

【共同住宅】

3月末入居者状況（6世帯7名）

入居されている方々が徐々に自立困難になり、あくまでも自立が条件の共同住宅であり
介護施設ではない為、安心安全の確保が困難になった利用者3名が施設へ本入所（養護
天龍荘・和田の家）されました。

- ・ 第1回 避難訓練 9月16日（木）16:00～ 安全に全員避難 完了16:10
☆終了後、非常食の試食を行ないました。
- ・ 第2回 避難訓練 3月8日（水）16:00～ 安全に全員避難 完了16:07

【訪問介護事業】

村の地域包括支援センター（住民課）及び居宅支援事業所と連携をとりながら、認知
症等困難な事例もありますが、利用者の意思を最大限尊重し、利用者に寄り添ったサー
ビスの提供を行いました。また、村の受託事業である生活管理派遣事業及び精神障害ホ
ームヘルプ事業を実施しました。

1. 介護保険法に基づく訪問介護

①訪問介護

[利用状況]

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
年間利用実人数(月平均)	168人(14人)	187人(15人)	195人(16人)
身体介護利用回数	1020回	938回	1101回
生活介護利用回数	2626回	3015回	2038回
身体生活利用回数	29回	39回	34回

②予防訪問介護

[利用状況]

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
年間利用実人数(月平均)	66人(5人)	54人(4人)	95人(8人)
予防訪問介護Ⅰ	67回	29回	94回
予防訪問介護Ⅱ	286回	310回	459回
予防訪問介護Ⅲ	187回	333回	405回

2. 受託事業（訪問生活支援事業）

① 生活管理指導員派遣事業及び精神障害ホームヘルプ事業

[利用状況]

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
生活管理指導員派遣事業	88回（8人）	169回（8人）	108回（8人）
精神障害ホームヘルプ	11回（1人）	12回（1人）	11回（1人）

【通所介護事業（デイサービス事業）】

1. 介護保険法に基づく通所介護

①通所介護

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
利用延人数	3058人	2,981人	3,052人
内訳 介護1	1440人	1,080人	1,170人
介護2	951人	1,048人	700人
介護3	220人	312人	586人
介護4	189人	274人	327人
介護5	258人	267人	269人

②予防通所介護

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
利用延人数	234人	535人	623人
内訳 要支援1	74人	113人	318人
要支援2	116人	422人	305人

2. 受託事業

① 生きがい活動通所介護支援事業

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
利用延人数	282人	272人	288人

<年間行事>

月	運営	レクリエーション	月	運営	レクリエーション
4	新規通所者 PR 月間	お花見 いちご狩り	10		運動会
5	年間スケジュール検討	室内レク リハビリ体操	11	デイサービス運営 協議会 11/18	室内レク リハビリ体操
6	食中毒予防月間 荘内清掃	室内レク リハビリ体操	12	火災予防 大掃除・高所窓清掃	忘年会

7	熱中症予防	七夕 リハビリ体操	1	予算編成・事業計画	新年会
8		室内レク リハビリ体操	2	感染症予防	室内レク リハビリ体操
9	避難訓練 (火災想定)	ぶどう狩り 室内レク リハビリ体操	3	デイサービス運営 協議会 3/23 避難訓練(火災想定) 地下タンク点検 浴室循環器清掃 消防設備点検 物品棚卸	ひな祭り会 室内レク リハビリ体操

【居宅介護支援事業】

1人暮らしで認知症、老々介護、遠方に住んでいる子供達が、親に対しての介護への関心度が低い等により困難な事例もあり、担当ケアマネが病院受診の付添等もしておりますが、毎月1回のサービス事業者との会議、役場住民課との地域ケア会議を行い、情報の共有、意見の交換を実施して利用者が穏やかに生活できるように努めてまいりました。

1. ケアプラン作成状況（延べ人数）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平成28年度	270人	118人	58人	54人	54人	554人
平成27年度	229人	120人	54人	86人	51人	540人
平成26年度	227人	103人	70人	82人	46人	528人

2. 新規契約・契約解除・介護認定調査

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
新規契約		32人	22人	32人
解約理由	死亡	10人	10人	7人
	入所等	8人	14人	9人
	転出等	2人	0人	4人
認定調査数		21人	11人	12人

【本部拠点職員研修】

月	研修内容	備考
4	倫理規定・職員のモラル	全職員（非常勤含む）
5	福祉職員生涯研修 サービス提供責任者研修 人材育成研修 接遇研修	事務局長 主任ヘルパー 事務局長 介護員
6	サービス提供責任者研修 介護支援専門員研修	主任ヘルパー ケアマネ
7	各介護保険事業所集団研修 サービス提供責任者研修 地域福祉コーディネーター養成研修	各担当管理者 主任ヘルパー 事務局
8	住民支え合い活動支援事業研究会 認知症研修会 地域福祉コーディネーター養成研修 サービス提供責任者研修	事務局長 介護員 事務局 主任ヘルパー
9	ボランティアコーディネーター養成研修 生活支援サービス立ち上げセミナー	事務局 事務局
10	介護支援専門員研修 飯伊ブロック事例検討会 地域福祉コーディネーター養成研	ケアマネ ヘルパー 事務局
11	笑いヨガ研修 地域福祉コーディネーター養成研修 地域福祉活動推進研修会 社会福祉法改正対応研修	ヘルパー 事務局 事務局長 事務局
12	ノロウィルス・インフルエンザ予防研修 難病セミナー研修 認知症セミナー 地域福祉コーディネーター養成研修	介護員 介護員・ケアマネ ヘルパー・相談員 事務局
1	認知症ケア研修 笑いヨガ研修会	介護員 ヘルパー
2	飯伊ブロック事例検討会	介護員・ケアマネ
3	認知症研修	介護員

平成28年度特別養護老人ホーム天龍荘事業報告

1. 施設運営の概要

「喜びと安らぎをふれあいと共に支え合いたい」を目標に利用者に対しより良いケアサービスの提供に努めています。

利用者の介護については、一人一人の身体能力やその状況に合わせた介護を行い、医療面については看護師、生活面についてはケアマネ、介護員、食事面については栄養士、調理員を中心に連携を図り、きめ細かな介護を行ってきました。

近年、選ばれる福祉施設の時代となり、当荘においても利用者に配慮した介護体制の構築を目標に日々の業務改善と更なる意識改革に努めています。また、本年8月5日に実施された指導監査において施設内は、職員の創意工夫が生かされ、30年以上経過した施設には見えないとの好評価がありましたが、今後も維持できるよう努めます。

日常生活においては、一昨年度から荘内行事となった夏祭りや秋の運動会が楽しく開催でき、多くの利用者の皆さんの笑顔が見られました。また、年間計画に沿い季節行事を取り入れ、外出の機会を設ける等、精神面のリフレッシュを図っています。

食生活については、栄養バランスを考慮しつつも、季節を感じていただく料理を取り入れ、誕生月には嗜好調査により好きな食べ物を提供しています。

ボランティア活動の受け入れについては、今年度も多くの皆さんに定期的に来荘いただき、荘周りの花壇や側溝の整備、窓ふき、清拭用の布切り、包丁研ぎなど例年のとおり協力いただき、感謝の念に堪えません。ただ、11月以降については風邪等蔓延する恐れがあったため残念ながら活動の受け入れを制限させていただきました。

保健衛生面では、引き続き「感染症予防」を重点に行いましたが、11月以降に風邪による肺炎により入院するケースが増加し、今後も時期を見た早めの予防対策を講じる必要があります。

安全面では、事故発生防止委員会を中心に、日常のヒヤリハットの場面や事故につながりかねない状況をその都度文書で報告し、毎月の委員会開催で再発防止に努めて、非常災害対策については、防火設備の確認、初期消火、避難誘導の手順等、非常時に即時対応出来るよう訓練を行いました。また、非常時には地域の皆さんの応援が欠かせないため、西原区、東原A区と災害による有事の際の協力応援協定を結び、村の地震総合防災訓練の日に合わせて、地域の方々に当施設の防災設備と避難経路の確認をしていただくなど協力をお願いしました。

設備面では、設備機器等の老朽化に伴いエレベーターの全面改修工事、老朽化していた地下埋設タンクを地上タンクに更新する工事が村主体で施工されました。

また、故障に伴い特浴機器及び食堂エアコンの更新を実施しましたが、年々改修が必要とする設備等が増加しており、対応に苦慮しています。

施設の窓口対応では、昨年度から面会者などに対する職員の休日勤務体制を定着させ、家族等、来荘者に配慮した対応に努めています。

運営面につきましては、長期入所者の高齢化による健康状態維持困難に起因する入院が相次ぎ介護給付費の落ち込みが顕著となってきており、前述の日常生活、保健衛生、食生活の維持が一層重要な管理指標となってまいりました。また、短期入所については今年

度エレベーター更新工事による一時的な受け入れ制限があったにせよ、利用者数の落ち込みが生じ、当初の予定者数を下回る結果となりました。今後は居宅介護支援事業所との連絡をより密にし、空床状態の解消に尽力してまいります。

今後も利用者の皆様が、安心安全で快適な生活ができるよう、また、当荘が選ばれる施設となるよう努めて参ります。

利 用 者 状 況

1. 月毎の長期利用者状況（月末人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	6	6	6	5	5	5	5	5	5	4	4	4
女	44	44	44	45	45	45	45	45	45	44	46	46
計	50	50	50	50	50	50	50	50	50	48	50	50

※月末時、入退所及び入院により空床の時があります。

（平成29年3月31日現在）（ ）は前年度の数値

2. 入・退所者状況

	入所者数	入 所 前				退所者数	退 所 理 由				
		居宅	施設	医療	他		居宅	施設	医療	死亡	他
男	1 (4)	0 (0)	1 (3)	0 (1)		3 (5)		0 (1)	0 (0)	3 (4)	
女	9 (11)	5 (1)	3 (7)	0 (3)	1	7 (6)		0 (0)	0 (0)	6 (6)	1 (1)
計	10 (15)	5 (1)	4(10)	0 (4)	1	10 (11)		0 (1)	0 (0)	9 (10)	1 (1)

3. 介護度別入所者状況

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
男	0 (0)	0 (0)	2 (2)	3 (3)	1 (1)	6 (6)
女	1 (1)	1 (1)	10 (10)	15 (15)	17 (17)	44 (44)
計	1 (1)	1 (1)	12 (12)	18 (18)	18 (18)	50 (50)

4. 年齢別状況

	60～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	合計
男	0 (0)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	3 (1)	1 (1)	6(6)
女	2 (2)	3 (3)	1 (1)	11 (7)	10 (11)	11 (20)	44(44)
計	2 (2)	5 (5)	2 (2)	12 (8)	13 (12)	12 (21)	50(50)

最高齢者 男 93歳 女 102歳

5. 在所期間の状況

	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	計
男	1 (1)	1 (1)	1 (2)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	7(6)
女	2 (4)	5 (5)	19 (18)	7 (7)	8 (8)	2 (2)	39(44)
計	3 (5)	6 (6)	20 (20)	7 (7)	9 (9)	3 (3)	50(50)

6. 入退所時 月別空床状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
日数	18 (55)	34(130)	34 (10)	14 (30)	0 (31)	0 (22)	0 (0)	11 (0)

月	12月	1月	2月	3月	計
日数	116 (16)	62 (34)	17 (13)	25 (22)	331 (363)

7. 入居者処遇状況

(1) 生活状況(介護)

食 事			排 泄			入 浴		
全介助	一部介助	自立	全介助	一部介助	自立	特浴	一般浴	
16 (18)	11 (9)	23 (23)	40 (33)	7 (14)	3 (3)	40 (40)	10 (10)	

(2) 入院及び外泊 空床延べ状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
人数	5 (3)	5 (1)	1 (2)	1 (3)	2 (2)	2 (1)	5 (2)	6 (1)
日数	60 (19)	85 (30)	24 (21)	21 (32)	23 (47)	60 (1)	42 (23)	64 (22)

	12月	1月	2月	3月	計
人数	10 (2)	6 (6)	9 (3)	9 (3)	61 (29)
日数	149 (25)	99 (79)	123 (52)	366 (68)	886 (419)

* 入院者数 35人

8. ショート利用者実績

年 度 計							
	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数		0 (0)	23 (46)	18 (32)	6 (10)	6 (5)	53 (93)
利用日数		0 (0)	211 (474)	324 (481)	100 (120)	111(79)	746 (1,154)

9. 長期・短期利用者年度別実績

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
長期入所延数	17,900	17,823	17,782	17,692	17,812	17,520	17,916	16,983
利用率	98.08%	97.66%	97.17%	96.94%	97.60%	96.00%	98.17%	93.06%
短期利用延数	1,978	1,745	1,794	1,374	1,548	1,678	1,154	785
利用率	90.3%	79.7%	81.7%	62.7%	70.7%	76.6%	52.6%	35.8%

10. 主な行事

月	行事名	実 施 状 況
4月	花見食会	4/14 50名 職員21名 食堂他
5月	外出会	5/23 7名 職員3名 村内ドライブ(ニセンジ方面) 9:30~15:00
7月	喫茶会	7/14 48名 プリン・ワッフル・各種ジュースなど
8月	夏祭り	8/18 25名 綿菓子・かき氷 花火大会 他
9月	避難訓練	9/2 48名 職員 24名 9/1地域の皆さんへの防災設備説明 9名
	敬老祭・家族会	9/29 48名 18家族24名 家族交流 城めぐみ歌謡ショー お茶会
10月	満嶋神社秋祭	10/9 13名 氏子青年・神楽団・温古団
11月	村文化祭	11/20 作品展示
	運動会	11/24 32名 職員 15名 リハビリ室 玉入れ、パン食い競争他
12月	クリスマス会	12/22 45名 ケーキ会食 マジックショー サンタからのプレゼント
1月	書き初め	1/2 8名
2月	節分	2/3 46名 豆まき
	寿司会	2/23 46名 飯田市「喜代志」より出張
3月		

11. ボランティア 研修会等

受入日	団体名	内 容
4月5日	理容組合	利用者散髪 毎月1回来荘
4月21日	農協	菓子販売 毎月1回来荘
4月27日	個人	包丁研ぎ 宮澤好正氏 毎年3回
4月30日	個人	清掃窓ふき 関口 修氏他8名 毎年1回
5月~6月	全国共同募金会	熊本地震の義援金
10月18日	天龍中学校	福祉体験学習 2名
10月23日	飯田信用金庫	室外機清掃・2階花壇整備 9名 毎年1回
10月26日	老人クラブ	花壇等整備 第1支部吉澤永幸氏他13名 年1回
11月5日	日赤奉仕団	窓拭き・布きり 第3、4、5分団平松喜子氏他7名 年1回

平成28年度養護老人ホーム天龍荘事業報告

1. 施設運営の概要

入所者の高齢化による病弱者の増加に伴い養護老人ホームとしての目的を果たすには厳しい状況ですが、利用者が一人ひとりのニーズと意思を尊重し、各自が持てる心身の機能を最大限に生かし、地域住民との交流を深め、社会性に富んだ日常生活が送れるよう、利用者に寄り添った福祉サービスの実現に努めました。

日常生活については、年間行事計画に沿って外出の機会を多く設け、精神面の活性化を図りました。地域交流として恒例の盆踊り大会には、地域の民さんの参加をいただき盛大に行われ、又、運動会には、保育園児の来荘により、世代を超えた交流が出来ました。

食生活については、季節感のあるメニューを提供するとともに、嗜好調査の結果による誕生者希望食、主食、副食バイキングを取り入れるなど、入所者のニーズに答え、栄養に十分配慮しながら喜ばれる調理に努めました。

保健衛生については、看護師を中心に「感染症予防対策委員会」を設置し、職員会などで注意点を再確認し、4月に蔓延したインフルエンザの反省を基に更なる感染の予防に努めています。

その他「身体拘束委員会」「虐待防止委員会」を設置し、職員間で発生事案を検討し、日々の処遇に反映しています。

安全面では、ヒヤリハットの場面を集約し、毎月処遇会議で予防対策を検討することにより事故発生を未然に防ぐよう努めるとともに、見守り強化に努めました。

非常災害対策では、年3回の避難訓練を実施し、予告なし訓練、出火場所の違いによる避難経路の再確認、村の地震総合防災訓練と合わせた訓練、消化器の取り扱い等を実施し、入所者の安全確保と職員の非常時対応に努めています。

また、運営面では、平成27年度からの入所者の定員割れ状況が解消されず、収入の確保に不安が生じている一方、介護員不足も発生しており、今後の施設運営について再検討する必要性が生じています。

設備及び施設面では、浴室脱衣室と一部トイレに手摺りを設置し、低床ベッド、AEDを新たに購入しました。また、福祉車両及び手洗い流し台の更新、老朽化によるボイラー修理や雨漏り修繕等を実施しました。他にも開設以来27年の経過から改修を必要とする箇所が発生しています。

このような状況においても利用者と職員の相互理解、信頼をより深め、常に利用者を尊重した処遇に心掛けること、また、安心安全で更に楽しく生活できるよう努めて参ります。

利用者状況 (平成29年3月31日現在:定員50名 3月中入院1名)

()は平成27年度

2. 入所者数(本入所)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
男	12(12)	13(12)	13(12)	13(12)	12(12)	14(13)	14(12)
女	31(35)	32(36)	32(37)	32(35)	31(36)	32(35)	32(35)
計	43(47)	45(48)	45(49)	45(47)	43(48)	46(48)	46(47)

	11月	12月	1月	2月	3月
男	15(13)	15(13)	15(13)	15(13)	15(12)
女	31(35)	31(33)	33(31)	33(31)	34(33)
計	46(48)	46(46)	48(44)	48(44)	49(45)

3. 介護度別利用者状況

介護度別	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	元気老人	合計
男	1(0)	5(3)	2(2)	1(1)	1(0)	0(0)	5(6)	15(12)
女	7(2)	10(12)	9(6)	1(4)	2(0)	0(0)	5(9)	34(33)
計	8(2)	15(15)	11(8)	2(5)	3(0)	0(0)	10(15)	49(45)

4. 年齢別・性別状況

	60~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~99	100歳	合計
男	4(2)	1(2)	3(3)	2(0)	4(4)	1(1)	0(0)	15(12)
女	0(0)	0(0)	2(1)	10(8)	7(6)	15(18)	0(0)	34(33)
計	4(2)	1(2)	5(4)	12(8)	11(10)	16(19)	0(0)	49(45)

5. 在所期間の状況

	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	計
男	4(3)	4(3)	4(2)	2(3)	1(1)	0(0)	0(0)	15(12)
女	5(5)	7(6)	6(6)	7(8)	5(5)	2(1)	2(2)	34(33)
計	9(8)	11(9)	10(8)	9(11)	6(6)	2(1)	2(2)	49(45)

6. 入居者処遇状況

(1)生活状況

食 事			排 泄			入 浴		
全介助	一部介助	自立	全介助	一部介助	自立	全介助	一部介助	自立
0(1)	3(3)	46(41)	3(3)	12(13)	34(29)	9(3)	8(24)	32(18)

(2)入院状況(延べ日数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
37(14)	40(0)	37(3)	44(31)	16(15)	48(27)	56(52)	68(64)	22(19)
1月	2月	3月						
48(37)	70(59)	30(10)						

7. 入退所状況

	入所者	入所理由			退所者	退所理由		
		居宅	施設	医療		死亡	家庭復帰	他施設
男	4(4)	1(4)	2(0)	1(0)	1(5)	1(2)	0(0)	0(3)
女	5(5)	4(5)	0(0)	1(0)	4(9)	3(2)	0(0)	1(7)
計	9(9)	5(9)	2(0)	2(0)	5(14)	4(4)	0(0)	1(10)

8. 短期入所(ショート)利用者月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	2(2)	3(4)	3(3)	4(4)	6(2)	4(2)	5(1)
利用日数	60(60)	50(62)	57(84)	92(78)	106(51)	72(31)	92(28)

	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	5(3)	5(2)	6(3)	4(1)	4(5)	51(32)
利用日数	74(39)	91(47)	87(15)	73(29)	86(60)	940(583)

9. 短期入所(ショート)利用者年度別実績

年 度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
利用者延数	34	39	33	31	26	32	51
利用延日数	473	665	556	598	502	583	940
利 用 率	64.79	91.10	76.20	81.92	68.60	79.64	128.76

9. 主な行事

月 日	行 事	実 施 状 況
4 15	イチゴ狩り	荘内インフルエンザ流行の為、中止となる
22	お花見	食堂にて行う（焼肉大会）
5 6	おやつバイキング	ケーキ、ムース、おかき、カステラ、たこ焼き、水ようかん
13	荘内消毒	外出無し、荘内にて対応
6 10	荘内消毒（チューブ）	外出無し、荘内にて対応
17	主食バイキング	利用者の希望した主食（御飯類）を提供（赤飯、五平餅など）
7 15	荘内消毒	外出無し、荘内にて対応
22	日用品販売	キタザワ
29	かき氷会	
8 10	盆法要	
20	納涼盆踊り大会	家族・地域の方の協力により、18:30~行う
9 2	防災訓練	村の防災訓練に合わせ実施
16	敬老祭・家族会	余興（山崎様による歌謡）
17	村民大運動会参加	
23	日帰り旅行	中川村 ぶどう園 8名
10 12	天龍荘運動会	天龍保育所 6名来荘 昼食カレーを参加者全員で頂く
28	買い物外出	キタザワ・キラヤ
11 1	野外茶会	焼き芋
11	バイキング（副食）	利用者の希望した副食（おかず）を提供（えびフライ、煮カツ、サラダなど）
20	天龍村文化祭	展示品出展、当日2名参加
12 9	おやす作り	
9	餅つき	
16	クリスマス会・忘年会	余興 天龍小学校1・2年生
1 6	鏡開き・どんど焼き	
20	新年会	余興 天龍小学校4年生3名 先生1名
27	おやつの会	栗きんとん、きんつば
2 3	節分豆まき	天龍保育所園児来荘
15	寿司会	飯田市「喜代志」より出張
3 10	荘内消毒	外出無し、荘内にて対応
22	避難訓練	昼間の火災を想定して実施

10. 例月行事

書道クラブ	5/11・7/29・9/21・10/14・11/23・12/7・3/17
活花クラブ	4/19・5/25・6/21・7/27・9/14・10/19・11/23・12/13・2/17・3/17
睦 会	4/15・5/13・6/6・7/4・8/5・9/5・11/7・12/5・1/6・3/3
誕生者外出会	4/20・5/20・6/24・7/15・8/26・9/21・11/4・3/28

11. ボランティア・研修の受入

受入月日	団 体 名	内 容
10 7	日赤奉仕団	1階の障子張り替え
10 18	天龍中学3年生	職場体験